

表題 地域医療連携システムを用いた総合的な医療支援システムの構築

取材対応者(予定) 特色ある取組



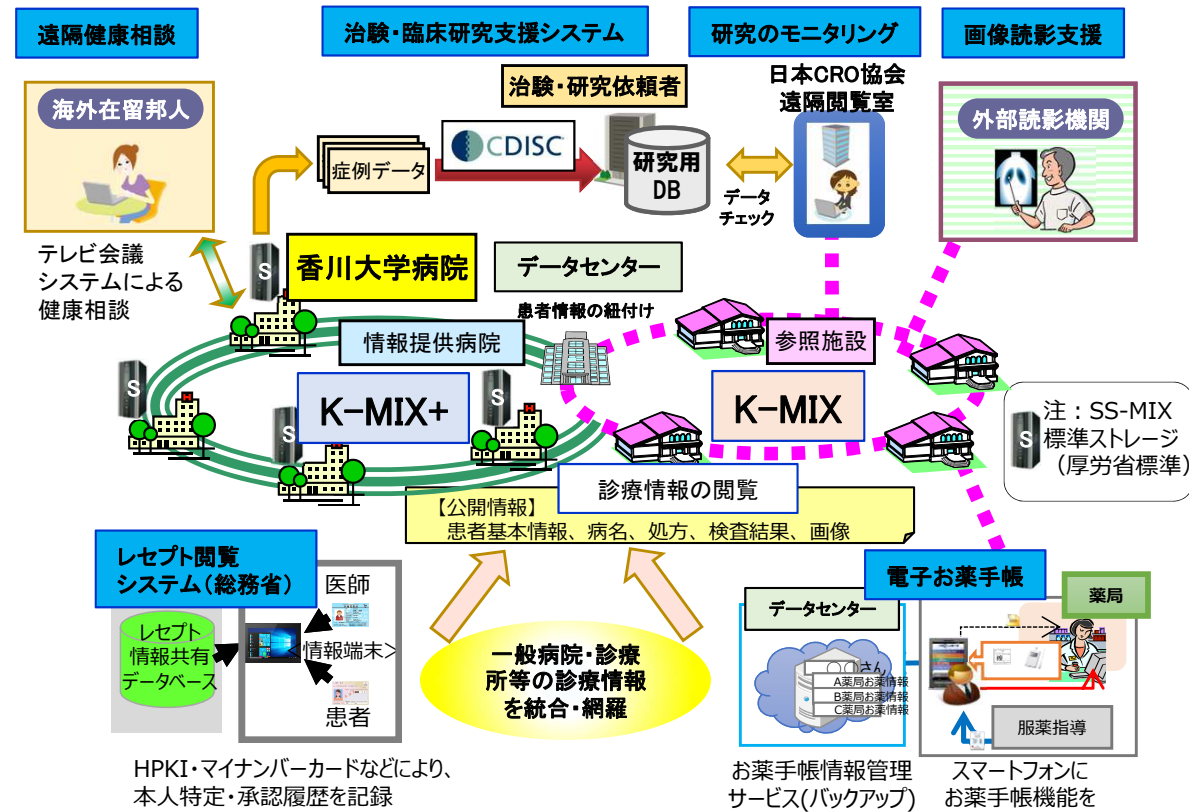
医療情報部 横井教授

K-MIX+は15年以上継続している地域医療連携システムK-MIXに、基幹病院の電子カルテ参照を機能追加して構築され、病病・病診連携の質向上を図り、安心・安全な医療提供の基盤となっている。



国際戦略・グローバル環境整備担当 徳田副学長

テレビ会議システムを用いて、海外在留邦人(タイ・チェンマイ)の健康相談サービスを提供するなど、ICTを実際の医療サービスに役立て、好評である。



上記取組による成果・評価 など

K-MIX・K-MIX+をはじめとした種々のプロジェクトは、他地域と同様にいずれも公的な補助金などを元に開始したものであった。香川県では、香川県庁・香川県医師会・そして香川大学が、それぞれ、企画、運用、構築技術支援に於いて分担を行い、密に連携を取り、K-MIXの基盤を元に、従来の内容にとどまらない様々な地域連携分野(調剤薬局とのデータ連携や県内の多施設臨床研究など)に応用したことで、更なる地域医療の質向上への貢献が期待されている。

参考URL

- ・K-MIX HP  
<http://www.m-ix.jp/>
- ・香川大学医学部附属病院HP  
<http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/>